

「通帳発行手数料」の新設について

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）では、WEB通帳の更なる普及によるペーパーレス化を促進するため、2023年1月4日以降に新規開設した普通預金口座（総合口座を含みます）を対象に、通帳発行手数料を新設することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

今後もお客さまに満足していただける金融サービスの向上に努めてまいりますので、何卒ご理解賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

1. 手数料の概要

新 設 日	2023年1月4日（水）
対 象 口 座	2023年1月4日以降に新規開設した普通預金口座（総合口座を含みます）
対象となるお客さま	満59歳以下の個人のお客さま （法人・個人事業主のお客さまは対象外となります）
対象となるお取引	新規開設または通帳繰越により、窓口やATMで紙通帳を発行するお取引
手 数 料	1冊あたり550円（消費税込）

2. ご案内

- 新規口座開設時にWEB通帳をご選択いただくと、本手数料がかからないほか、紛失・盗難の心配がない、通帳記帳や繰越の手間が省けるなどの利点があります。
- 紛失などによる通帳再発行、汚損・破損またはデザイン変更などの通帳繰越については、従来通り1,100円（消費税込）の再発行手数料がかかります。

(関連するSDGs)



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言～もっと、ずっと、地域と共に。」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。

